

平成28年度事業計画書

1 平山郁夫とシルクロードに関する美術品等の収集と公開、海外展協力をを行い、シルクロード文化ならびに日本画の理解を内外に普及させる。

(1) 展示(国内)

1) 春季企画展

- ①企画展「煌く布一金更紗と金糸織」 前年度より継続
4月1日(金)～6月21日(火) (2016年3月12日(土)より継続)
展示場所: 展示室2、3、4
- ②緊急企画展「流出文化財返還記念 アフガニスタンと平山郁夫」(1階 コーナー展示)
4月1日(金)～6月21日(火) (2016年3月12日(土)より継続)
展示場所: 展示室5 A
- ③コーナー展示: 平山郁夫 欧州写生絵巻ーフランス編
4月1日(金)～6月21日(火) (2016年3月12日(土)より継続)
展示場所: 展示室5 B

2) 夏～秋季企画展

- ①企画展「平山郁夫 道遙か」
6月25日(土)～1月9日(月)
展示場所: 展示室2、3
- ②夏休み企画コーナー「シルクロードと地球の歴史を探る」
7月23日(土)～8月31日(火)
展示場所: ラウンジ

3) 次年度繰越企画展

- ①企画展「シルクロードのガラス展(仮称)」 次年度継続事業
2017年3月11日(土)～3月31日(金) (6月20日(火)まで継続)
展示場所: 展示室2、3、4
- ②コーナー展示: 平山郁夫 欧州写生絵巻ーイタリア(ペルージャ、ヴェネツィア編)
2017年3月11日(土)～3月31日(金) (6月20日(火)まで継続)
展示場所: 展示室5 B

(2) 貸出事業

- 1) 「平山郁夫が描く灼熱のシルクロード、日本の緑」展への貸出
貸出先: 平山郁夫美術館/期間: 2016年1月28日(木)～6月5日(日)
内容: 絵画6点
- 2) 「世界の文字の物語: ユーラシア文字の道(仮題)」展への貸出(巡回)
貸出先: 古代オリエント博物館/期間: 2016年4月9日(土)～6月5日(日)
内容: コレクション21点
- 3) 「世界の文字の物語: ユーラシア文字の道(仮題)」展への貸出(巡回)
貸出先: 大阪府立弥生文化博物館/期間: 2016年7月9日(土)～9月4日(日)
内容: コレクション21点
- 4) 「平山郁夫」展(仮)への貸出
貸出先: 富岡市立美術博物館/期間: 2016年11月初旬～12月末
内容: 絵画とシルクロードの美術品 (詳細未定)
- 5) 「シルクロードと平山郁夫(中国国内3ヵ所巡回予定)」
貸出先: 陝西省歴史博物館(中国)/期間: 2016年秋頃～2017年
内容: 絵画とシルクロードの美術品 (詳細未定)
- 6) 「平山郁夫」展(仮)への貸出
貸出先: 岡島百貨店(甲府)/期間: 2017年1月
内容: 絵画(詳細未定)
- 7) 「平山郁夫展 シルクロードへの旅」展への貸出
貸出先: さくら市ミュージアム/期間: 2017年1月21日(土)～3月5日(日)
内容: 絵画約60点(本画10～12点、素描4点、スケッチブックなど)

(3) 主な収蔵品の画像資料をホームページにて公開 /ホームページのリニューアルと英語ページの充実

(4) 「平山郁夫シルクロード美術館ニュース」の刊行(年2回)

(5) 平山郁夫のレゾネ(絵カタログ)制作の準備

内容: 2千点近い本画作品のデータベース化とレゾネ制作とボジの収集に向けた取材調査

(6) 民族衣装体験コーナーの設置(展覧会により内容変更)

(7) 地域ボランティア組織「いくみ会」との連携

(8) 解説ツアーの実施(要予約)

2 平山郁夫とシルクロードに関する研究並びに海外調査研究に対する助成を行い、わが国の学術研究の向上に資する。

- (1) 収蔵品に関する調査研究
 - 1) 平山郁夫取材旅行に関わる平山美知子フィールドノートのデジタル化
内容：中国（展覧会準備関係）
 - 2) 平山美知子氏寄贈資料の調査研究およびデータベース化
内容：平山郁夫氏スケッチブック、下図、習作等
 - 3) 収蔵品の調査研究およびデータベース化
内容：中国ほかシルクロード周辺地域出土の収蔵品の調査研究およびデータベース化
*館外の専門家と共同調査
- (2) 海外調査研究に対する助成
 - ・大学生、大学院生、専門家のシルクロードに関する調査研究を支援1名
 - ・シルクロード関連の研究者の招聘
- (3) 紀要の制作と頒布
- (4) 2016年秋出版予定の「シルクロード検定」用テキストブック監修

3 平山郁夫とシルクロードに関する講演会、講習会等を開催し、シルクロードの文化の理解を普及させる。

- (1) 展覧会に関する講演会の開催（年2回）
「平山郁夫とアフガニスタン」展 1回 / 「道遙か」展 1回
真野響子による母と子のためのシルクロード講座
- (2) 体験教室の開催（年2回）
地元創作作家に講師を依頼（おらんうーたん連携事業）
- (3) 鑑賞ワークシート（みどころMAP）の作成
- (4) ギャラリートークの実施
各展覧会ごとに学芸員によるギャラリートークを実施する
- (5) コンサートの開催（年1回）
- (6) シルクロード研究会の開催（年1回/平山郁夫アトリエ）

4 美術館施設の開放、平山郁夫とシルクロードに関する小中学校生向けの刊行物の制作頒布を通じ小中学校における美術教育の向上を図るとともに、シルクロードの文化の理解を普及させる。

- (1) 地元小中学校の教員・生徒に対する美術館の開放及び学習協力、教材制作
- (2) 青少年向け（ワークショップ）企画（年3回）
7月・10月に開催
- (3) 特別企画「化石発掘体験」
7～8月に開催 化石割り体験を通じて、地球の歴史、シルクロードの成り立ちを知る。
- (4) 教育普及事業
 - 1) 第10回平山郁夫絵画教室
教育委員会の協力を得て、美術館の地元中学生を対象とした第10回絵画教室（中学部門）を開催。講師は東京芸術大学の講師を予定。対象は北杜市立高根中学校。
 - 2) 北杜市立長坂小学校との連携展示
町内の小学校にて平山郁夫の絵画の複製及びコレクションを貸出展示し、情操教育へ役立てる。
 - 3) 山梨県立北杜高校ギター部演奏会
地元高校生による演奏会を実施する。大展示室でのギャラリーコンサートは新たな経験をする機会となり、美術館が地域の交流の場となる。
- (5) ジュニア版鑑賞ガイドシートの作成
来館した子ども向けにガイドシートを作成し配布する

5 地域文化活動に参加協力することにより地域の文化的資質を向上させる。

- (1) 絵手紙コンテスト（山梨県身延町の伝統工芸品 西嶋和紙使用）の実施
 - 1) 美術館内にて実施
 - 2) 地元のイベントやお祭り会場へ参加
- (2) 地域の協議会等への参加
- (3) 夏休み自由研究プロジェクト（山梨県立博物館主催）へ参加
- (4) 「ワイン&クラフトフェスタ」の開催（9月下旬～10月上旬）
- (5) 八ヶ岳地域を活性化する美術館活動事業実行委員会として 平成28年度文化庁文化芸術振興費補助金（地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業）の交付を申請

6 ミュージアムグッズの開発、及びミュージアムショップの運営によりシルクロード文化の理解を普及させるとともに、法人財政の強化に資する。

- (1) 所蔵品による販売品の製作
- (2) 2Fラウンジにおける、Cafe「キャラバンサライ」の運営

7 その他目的を達成するために必要な事業